

外出支援サービス

支援を通して社会参加を促す

「生きがい支援サービス」



株式会社アイビー
代表取締役
真鍋 圭彰

システムエンジニアを経て介護の道を志し、日中施設で働きながら専門学校の夜間課程に通い介護福祉士を取得。在学中に「株式会社アイビー」を起業し、生きがい支援事業に着手。訪問介護を手始めに、障害者総合支援・重度訪問介護、移動支援、同行援護、居宅介護と指定を受ける。現在はいちスタッフとして支援活動をしつつ、母校である東京福祉専門学校にて「起業」に関する授業の講師を務めるなど、後輩育成にも力を入れている。ホームページ【<http://www.ivy-ivy.jp/>】

十人十色の生きがいを支援する「外出支援サービス」

弊社で提供している外出支援サービスは「生きがい支援」。その名の通り、「生きがいを持って生活していただくお手伝いがしたい」との想いでつくったサービスである。大切な人の冠婚葬祭や自身の趣味、またはご家族からご本人に向けたプレゼントなど、さまざまな想いや願いを叶えるために外出支援サービスを提供している。

「生きがい」に重点を置いているため、サービスの範囲は多岐にわたる。現在、旅行会社などでもシニア向けの旅行プランが増えてきているが、あくまで弊社は個々のサービスにこだわっている。既存のプランを選ぶのではなく、ご本人がどこに行きたいのか、何をしたいのかでサービス内容を決める、いわばオーダーメイドのサービスである。

例えば、一生に一度の晴れの日に家族そろって写真を撮りたいと願う新婦様の依頼で、療養中のお母様への【結婚式の付き添いサービス】を提供したり、馴染みの散髪屋への【散髪付き添いサービス】、ピアノの練習に付き合ってもらいたいという【ピアノレッスンサービス】、若いころ働いていた銀座を観光バスで巡る【懐かし銀座スカイバスツアー】、【お墓参りの付き添いサービス】など、例を挙げればきりが無い。

なお、料金は介護度に応じて基本料金を設定してい

るが、こちらの支援介入の内容次第では割引をして対応することもある。

提供しているサービス内容例

- ・お墓参りの付き添い
- ・結婚式の付き添い
- ・散髪の付き添い
- ・観光の付き添い
- ・釣りの付き添い
- ・お孫さんの学校行事への付き添い
- ・競馬場やパチンコ屋への付き添い
- ・猫カフェへの付き添い
- ・犬の散歩の付き添い など



ショッピングの付き添いサービス

高齢者の心理をついたアプローチとリスクマネジメント

依頼者は概ね、高齢者で本人もしくはその家族のどちらかだ。ある施設で入所中の利用者を対象にアンケートを行った結果、「自分のやりたいことはできている」「これ以上は望んでいない」「贅沢はしたくない」などの意見が聞かれたことをきっかけに、弊社ではそれまでの高齢者への営業活動から一転、ご家族へのアプローチに切り替えた。「ご家族からのプレゼント」といった形であれば、ご本人も喜んでサービスを受けてくださるケースが多い。

弊社では、支援サービスを通して、意欲が湧く・楽しみが増える・自信につながる、そんなサービスを目指したいと考えている。そのための綿密な事前面談はもちろん、実施までの時間も楽しみの一環になればと、遠出のご希望の際にはご自身で調べ物をさせていただくこともある（ヒアリングに関しては依頼者に寄り添う

時間として、制限は設けずに無償で対応している）。

また、久しぶりの帰郷のように「こういう場所があったはず…」といった不確かな情報でも、その情報をもとにできる限り調べ、該当する場所への確認の電話を入れるなど、下調べにも時間をかけている。

なお、サービス実施にあたっては、面談数回で実施に至るケースもあるため、事前の情報のヒアリングとそれに伴うリスクマネジメントが重要と考えている。

どのような病状や麻痺があり、どのような希望を叶えるのかを総合的に考え、起こり得るリスクとその対処法を細かく想定して挙げていくのである。その際、各スタッフの経験に基づいた提案もあるが、介護の資格が無い者の目線でも新たな発見があるため、必ず複数人での確認を義務付けている。



外食の付き添いサービス



お墓参りの付き添いサービス

サービスをより多種多様に進化させるために

人材に関しては、「常識に捉われないサービス」を実現するために、介護資格だけに留まらず「介護+a」の経験を重視し、「+a」の部分の何かを生かすことはできないか、常に考えるようにしている。

例えば、写真が趣味のスタッフがいる場合は、生きがい支援に同行して、思い出のアルバムを作成してお渡しするサービスを提供することがある。スポーツ観戦が好きでスタッフ、将棋が得意なスタッフ、各々の得意分野を「サービス」に昇華することのできる環境をつくっていくのである。これはスタッフが生き生きと働ける職場づくりにもつながるため、会社経営としても必要であると筆者は考えている。

オーダーメイドのサービスだからこそ、ニーズに柔軟に対応する姿勢をいつまでも持ち続けていきたい。



思い出のアルバム作成サービス



観光の付き添いサービス